

ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。また、必要なとき読めるよう大切に保管してください

認証番号：226ALBZX00025000

歯科材料5 歯科用接着充填材料
 管理医療機器 粘着型義歯床安定用糊材(クリーム型)
 JMDNコード：16388010
 販売名：タフグリップクリームa

タフグリップ

ロングフィット クリーム

無添加*

*色素・香料を含みません

禁忌・禁止

次の人は使用しないこと 1. 本品による過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、はれ等)を起こしたことがある人 2. 入れ歯が直接ふれるところに荒れ、痛み、傷、はれ等の症状がある人 3. 食べ物などの飲み込みが困難な人(喉に詰まる恐れがある)

形状・構造及び原理等

[成分]白色ワセリン、ナトリウム/カルシウム・メトキシエチレン無水マレイン酸共重合体塩、カルボキシメチルセルロースナトリウム、軽質流動パラフィン、リン酸水素二ナトリウム、パラオキシ安息香酸プロピル ※成分は食品添加物や口腔内医薬品として広く用いられています [形状]淡黄褐色のペースト状クリーム [原理]入れ歯と口腔粘膜とを粘着力で維持させる

使用目的

義歯床の安定用

品目仕様

粘着強さ：5kPa以上、pH値：4~10

使用方法

- 1. 使用方法** ①入れ歯をよく洗い、水分をきれいにふき取る ●本剤は接着剤ではありません
 ②適量を入れ歯の歯ぐきがあたる部分に数カ所塗布する ●1カ所に塗る量は1~2cmが目安ですが、入れ歯と歯ぐきのすき間によって異なりますので、最初は少なめに塗り、経験に応じてご自身の適量を決めてください
 ③そのまま入れ歯を口にはめ込み、入れ歯を歯ぐきに軽く押し当て固定する
 ●1~2分軽く押さえてください ●はみ出る場合、塗る量を少なくしてください
- 2. 使用可能な入れ歯の材質、種類** ○：使用可能 ×：使用不可

入れ歯の材質		入れ歯の種類		
プラスチック床	金属床	総入れ歯	部分入れ歯	ブリッジ、さし歯
○	○	○	○	×

3. 洗浄法

入れ歯を口中より取り出した後、水又はぬるま湯につけて手指で拭き取る

【使用方法に関する注意】

- 本品をつけ替えなしに1日以上は使用しないこと
- 使用中又は使用後に注意すること
 - 本品をつけた入れ歯は必ず就寝時にははずすこと。入れ歯をはずしたときは、必ず水に浸しておくこと
 - 本品をつけたまま入れ歯を乾燥させないこと
(固まってはがれにくくなったり、はがれなくなることがある)

使用上の注意

- 長期連用しないこと。連用する場合には歯科医師に相談すること(歯ぐきがやせる、噛み合わせが悪くなることがある)
- 本品の使用後又は使用後に発疹・発赤、かゆみ、はれ等の症状が現れた場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること
- 歯ぐきがやせる等により不適合になった入れ歯を本品で安定させるのは一時的な場合とし、できるだけ早く歯科医師に入れ歯の調整を相談すること

保管及び取り扱い上の注意

- 小児の手が届かない所に保管すること
 - 火気のそばを避け、直射日光の当たらない涼しい所に、キャップをしっかりとめて保管すること
- まれにクリームタイプの特性上、高温となる場所に放置されますと、透明な液体(クリームの油分)が見られることがあります。その時はガーゼやティッシュペーパー等で取り除いてご使用ください(製品機能上の問題はありません)



製造販売業者及び発売元の氏名又は名称及び住所等

製造販売元 仙台小林製薬株式会社 発売元 小林製薬株式会社
 〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平4-3 〒541-0045 大阪府中央区道修町4-4-10

小林製薬 お客様相談室

0120-5884-05

9:00~17:00(土・日・祝日を除く)

- 歯ぐきがやせる等により不適合になった入れ歯を本品で安定させるのは一時的な場合とすること
- 定期的に歯科医師の診察を受け、必要な場合は入れ歯の調整を行うこと

(裏面に続く)

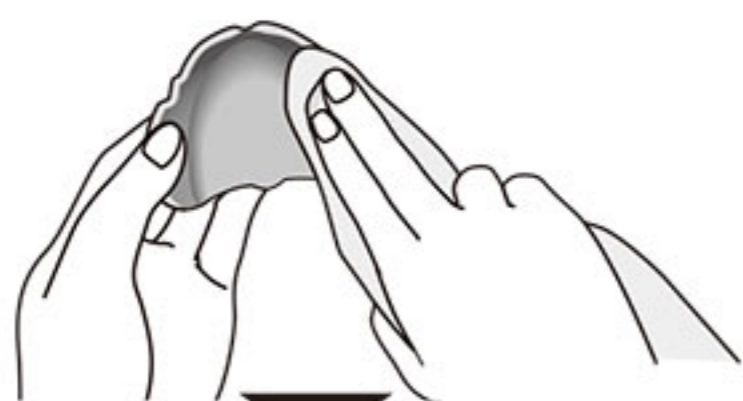


特徴

- 1 クリームタイプなので、口の中で徐々にだ液を吸収しながら粘性を増し、粘りの力でしっかりくっつけ、入れ歯を安定させます
 - 2 クリームタイプなので、入れ歯全体にまんべんなく広がり、使い方が簡単です
 - 3 食べ物に対する味覚を変えないように香料・着色料を使用していません
 - 4 入れ歯と歯ぐきの小さなすき間をしっかりとくっつけて、食べカスなどの侵入による歯ぐきの痛み、入れ歯と歯ぐきの部分接触による痛みをやわらげます
 - 5 金属床の入れ歯にも使用できます
- 上あご用入れ歯、下あご用入れ歯のどちらでも使えます ●アルコールを含みません

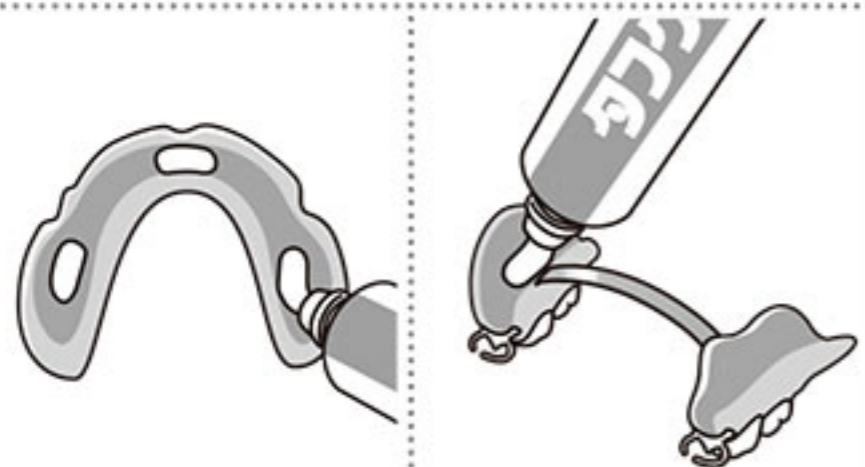
使用方法

- ① 入れ歯をよく洗い、水分をきれいにふき取る



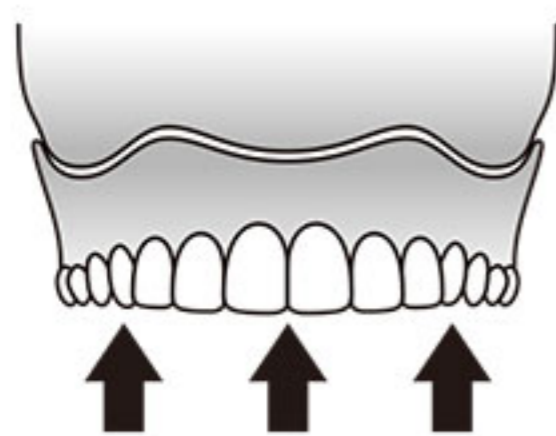
- ② 適量を塗って、装着する

- 大量に塗ると使用後に取り除きにくくなるため、少量からお試してください

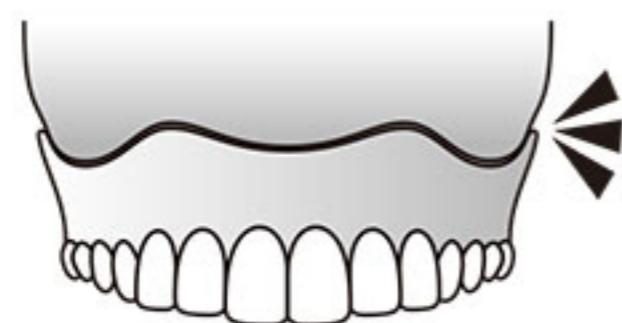


- ③ そのまま入れ歯を口にはめ込み入れ歯を歯ぐきに軽く押し当てて固定する

- 入れ歯を装着する前に、口内を水で軽くゆすぐことで、しっかりとくっつきます



- ④ 粘着力で、入れ歯をくっつけます



使用後は、キャップをしっかりしめてください

■快適に使用していただくために

1. 冷蔵庫等の低温下で保管すると本品が固くなり絞りだしにくくなります
常温に戻るとやわらかくなり、出しやすくなります
2. 入れ歯の表面に水分が残ったままの状態ですりつぶすなどし、チューブの絞り出し口を濡れたまま放置すると、内容物が固まって出せなくなる場合があります
キャップとチューブの絞り出し口に水分をつけないようご注意ください

よくあるご質問

質問 入れ歯につけた安定剤を飲み込んでしまっているようですが、危険はないでしょうか。

答え 本製品の成分は食品添加物や口腔用医薬品として広く用いられているものなので、ご安心ください。

質問 入れ歯をはずしにくいのですが、どうすればよいでしょうか。

答え 水・ぬるま湯等をお口に含んでいただくと、はずれやすくなります。
上あごに強くくっついている場合、床の奥を上を押すとはずれます。
下あごは奥歯の後ろを下を押すとはずれます。

質問 入れ歯を装着中に安定剤が溶け出し、安定しなくなりました。

答え 入れ歯をよく洗い、水分をきれいにふき取り、再び使用方法のとおり安定剤を塗布してください。

質問 安定剤が、入れ歯からうまく取り除けません。

答え 入れ歯を水又はぬるま湯に浸け、安定剤が溶けてきたら、ガーゼやティッシュ等で拭き、水を流しながら、歯ブラシ等でブラッシングして洗い流してください。なお、安定剤をつけ過ぎてしまうと、使用後に取り除きにくくなりますので、少量からご自身に適した量を調整してください。

質問 安定剤が、使用後に口の中に残ってしまい、うまく取り除けません。

答え 乾いたガーゼやティッシュ等で、お口の中をよく拭ってください。
なお、安定剤をつけ過ぎてしまうと、使用後に取り除きにくくなりますので、適量の使用をお願いします。